

話題の プラザ

(株)北川重義商店・平住産業・(有)F K企画の3社合同で開催

「くまもと産地研修」が大好評

い草刈り取りの応援とくまもと産表での需要拡大めざして

(株)北川重義商店(熊本県八代市、北川昌義社長)、平住産業(熊本県八代市、平住純一代表)、(有)F K企画(岐阜県大垣市、福高貞一代表)の3社は、「農家さんを応援しよう!」をスローガンに、志ある産店を対象に、7月9日・10日・11日の3日間にわたって産地研修を行い、天候にも恵まれ大きな成果を上げた。今回は一連の熊本産地の復興支援を目的に企画されたもので、「農家のい草刈り取りを応援する」とともに、「くまもと産表での張り替え需要の拡大」をめざしたものの、プロカメラマンによる撮影も行われ、関東、東海、関西から10名の産店が参加した。

1日目は午後1時、(株)北川重義商店に集合して研修が始まった。まず、現地に産表吟味、その後千丁町(有)産商店で製織見学、そして千丁町の伊藤順造氏の圃場でい草刈り体験を行った。いずれの様子もプロカメラマンが撮影し、後日参加者に配布し、宣伝に活かしてもらえるように企画した。

2日目は午前3時40分にホテル出発。午前4時から午後5時まで、5軒の産店に産店が2名ずつ分かれて、一連のい草刈り作業を手伝った。参加者のなかには、農家の家族が急病で入手が足らず困っていたため、終了時刻の延長を申し出る産店もいて、熱意の高さが感じられた。

3日目は午前9時から正午まで、い草研究所のアグ

取りを応援する」とともに、「くまもと産表での張り替え需要の拡大」をめざしたものの、プロカメラマンによる撮影も行われ、関東、東海、関西から10名の産店が参加した。

1日目は午後1時、(株)北川重義商店に集合して研修が始まった。まず、現地に産表吟味、その後千丁町(有)産商店で製織見学、そして千丁町の伊藤順造氏の圃場でい草刈り体験を行った。いずれの様子もプロカメラマンが撮影し、後日参加者に配布し、宣伝に活かしてもらえるように企画した。

2日目は午前3時40分にホテル出発。午前4時から午後5時まで、5軒の産店に産店が2名ずつ分かれて、一連のい草刈り作業を手伝った。参加者のなかには、農家の家族が急病で入手が足らず困っていたため、終了時刻の延長を申し出る産店もいて、熱意の高さが感じられた。

3日目は午前9時から正午まで、い草研究所のアグ

(株)北川重義商店、平住産業、(有)F K企画の3社合同で「農家さんを応援しよう!」をスローガンに、志ある産店を対象に開いた3日間の産地研修の参加者と3社・生産農家などの関係者との集合写真

研修を終えて参加産店からは「い草刈り体験をお客様に伝えることで、より一層「くまもと産」に自信を持って、勧められると手応えを感じていた。本格的にホームページを作製したいので、写真を有効活用したい。また、来年も参加したい。」など感想をもらっていた。

平住代表は「農家さんを

はじめ多くの方々との協力で、昨年よりさらにパワーアップした産地研修を開催することができました。参加産店は産地を応援したい、やる気に満ち溢れた方ばかりでした。地元に戻ってから、刈り取り体験や画像を利用し、くまもと産表の販路拡大に取り組みしていた産店も、さらにくまもと産地の応援をしてくださることを期待しています。」と、今回の「産地研修」の開催の成果を語っていた。